

ストックマネジメントの政策と課題

我が国の農業水利施設の多くは戦後から高度経済成長期にかけて整備されてきたため、施設の有効活用や長寿命化を図り、ライフサイクルコストを低減する取り組みが必要であることが叫ばれてきました。農業農村整備事業の中では、国土強靱化のための農業水利施設の適切な更新・長寿命化が推進されています。しかしながら、農業水利施設の事故件数は平成24年度以降に急増しており、事故原因の多くは経年的な劣化および局部的な劣化とされています。近年は営農や給水に深刻な影響を及ぼした大規模漏水事故も起こっています。

このような背景のもと、農業農村整備事業で取り組まれてきたストックマネジメントについて振り返るとともに、これからのストックマネジメント推進の課題について考える研究会を企画しました。講師に農林水産省と愛知県の担当官をお招きします。

今回の研究会から対面形式に戻し、対面での活発な議論と実の有る情報交換を目指すこととしました。年末のご多忙な時期とは思いますが、多くの方にご参加を頂きたいと思っております。

記

1. 日時：2022年12月27日(火) 15:00~17:00
2. 場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟 中島ホール (東京都文京区弥生1-1-1)

3. 次第

- (1) 開会 飯田俊彰 部会長
- (2) 講演

1) 「農業水利施設のストックマネジメントについて」

吉田健一 (農林水産省農村振興局整備部水資源課施設保全管理室長)

2) 「農業水利施設のストックマネジメントに対する提言」

下平達也 (愛知県農林基盤局農地部農地計画課長)

(3) 質疑応答と討議

- (4) 閉会 長田敦司 副部会長

4. 部会員登録

まだ部会員でない方(本研究部会のメーリングリストからのメールが届いていない方)は、農業農村工学会 HP (研究部会→農業農村整備政策研究部会をクリック) で部会員登録を行った上、下記の研究会参加申込を行って下さい。

5. 研究会参加申込

会場の感染予防対策として、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加者等の名簿を適切に管理することを求められているため、出席希望者は、12月20日(火)までに、下記までメールにて出席希望の旨をご連絡下さい。なお、受領通知は返信しません。

Email : koji-yoshii@jiid.or.jp (担当幹事：葭井功治 日本水土総合研究所)

6. 問い合わせ

ご不明な点がございましたら、下記に問い合わせして下さい。

Email : iida@iwate-u.ac.jp (部会長：飯田俊彰 岩手大学農学部)